

『統計』って何だろう？

●『統計』とは……

統計は、「人、物、出来事などの集団について調べたり、集めたりした結果を集計・加工した数値」のことです。

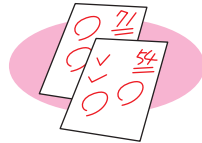
〔例〕

【集団】

全国で1年間に発生した交通事故
あるクラスのテストの結果

【統計】

→ 平成〇年交通事故発生件数(集計したもの)
→ そのクラスのテストの平均点(加工したもの)

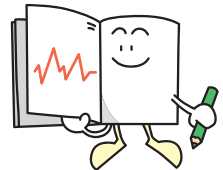


●『統計』の役割

物事の規模、特徴、性質などを客観的に数値で把握し分析できる



経験や直感に頼らない「**事実に基づく意思決定**」を支援



●『統計』の活用

行 政

- ◆政策の企画・立案・実行のための基礎資料(PLAN、DO)
 - ◆政策効果の評価・検証(CHECK)
- など

民間企業

- ◆市場動向の分析
 - ◆経営戦略の企画・立案
 - ◆工場での品質管理
- など

家 庭

- ◆景気動向に基づく経済活動
 - ◆物価変動に基づく購買行動
- など

その他、様々な分野で
統計は活用されています。

